



# 遠藤れい子ひまわりレポート



○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3丁目1-3 ☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443  
○県議会執務室 〒950-0965 新潟市中央区新光町4-1 県議会内 ☎025-280-5475

## 県会議員2期目をめざす私の決意

県議会議員 遠藤れい子

雪深い津南に生まれ育ち、看護師として長岡赤十字病院に働き、看護部長・病院副院長として定年を迎えました。「患者の立場に立って」と申しますが、なかなか難しく、ジェンダー平等、多様性の時代を迎え、それぞれの人を尊重するということとは並大抵のことではないと思っております。

しかし、私は先輩の背中を見て成長することができました。「戦争に反対した」日本共産党の一人として、ロシアのウクライナ侵略戦争を見るにつ

け、「絶対に戦争だけはしてはならない」と強く思います。ウクライナの皆さんに一刻も早い平穏な生活が戻ることを願っています。

自国を守る備え、独立と主権を守ることは基本であり、私たちも怠ってはなりません。

しかし、「際限のない軍備増強力の拡大」とは違います。7年前、敗戦で今後日本は絶対に戦争はしないと誓い、憲法9条を定めました。「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。前項の目的を達するため、陸海空軍その他

の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。」と高らかに宣言しました。今ほどこれをしっかりと実行するときではないでしょうか。日本は平和外交に徹すべきと思います。

物価高の中で精いっぱい暮らす毎日、私たちはとにかく誠実に仕事に励んでいます。

1月3日、遠藤れい子、米山隆一、室井佑月さんと一緒に3ショット



す。新型コロナ感染防止と生活防衛のために、日本共産党市議団は市民要望をまとめ磯田市長あてに14回に渡り要請を行いました。県内でいち早くPCR検査センターができ、入院待機ステーションもできました。行政・医師会・市民が、要求実現のために誠実に力を合わせた結果だと思えます。

安倍元首相は国会で100回以上も虚偽答弁をしたことが判明しています。菅元首相は日本学術会議会員の任命拒否を行い、学問の自由、思想及び良心の自由を迫害しました。

岸田政権は統一協会とかかわりを絶つと言いつつ、今でも関係は切れません。

「防衛費を5年で43兆円にする。財源は国民の負担をお願いする」と言っています。「丁寧に説明」のフレーズだけは壊れたレコードのようにくり返し言うけれど、内容は説明しない不誠実そのものです。特に何でも閣議決定でことを進める「独裁的手法の暴走、これは社会の常識に価値観を壊し続ける許されない行為です。

「ウソは泥棒の始まり」と言いますが、安倍元首相の大ウソから、日本は為政者が率先してウソをつく社会に変わってしまったと感じます。これは

由々しきことです。東電柏崎刈羽原子力発電所の再稼働を政府は今年の夏にとねらっています。その東電は19日、柏崎刈羽原発の審査書類に149カ所、他から「流用した」と公表しました。

こんな事したら、子どもたちや受験生は一発で退場、アウトです。ところが、何も責任を取らない日本トップ企業の姿勢、常識がなく許せません。こんな東電に、原発運転の資格など与えてはなりません。再稼働の合格を出すなどもつてのほかです。

タモリさんが「新しい戦前になるんじゃないでしょうか」と新年の徹子の部屋で警鐘を発しました。自民党・岸田政権の民主主義を無視する政権運営を許す訳にはいきません。

子どもたちに希望ある未来を手渡す責任が私たち大人にあると思います。民主主義を回復し、命を守る、暮らしを守る、平和を守る。子どもたちに胸張って安心の社会を手え渡したい。頑張る遠藤れい子を、どうぞよろしく願います。

統一地方選挙勝利を目指す  
日本共産党春のつどい  
\*2月25日(土) 14時  
\*ハイブ長岡 ぜひご参加を